

『拝啓、アマデウス』 寸評

- ・軽いタッチで綴られたあいさつ状
- ・軽快なテンポにごく軽いピアノ伴奏がピッタリ
- ・ダイナミクのつけかたもよく考えられている
- ・オーボエパートの研究も十分になされている
- ・タイトルの着眼点もとてもおもしろい

完成度をさらに上げるために

- ・テンポ指示としてメトロノーム ♩=137 もぜひもりこんで
- ・Ob. の発想標語たとえば *grazioso* とかあっても
- ・m.12 b.3-4 ドミナントをもってくるとおさまりがよい
- ・m.15-16 Ob. ミソレが3度もつづくので工夫したい
- ・m.15 Cm7/ E \flat 実質 E \flat のサブドミナントにきこえる
- ・m.16 b.3 主和音は空虚5度ではなくピアノ右手をレにして第3音をおぎなおう
- ・モーツァルトを意識して和音設定の自由が制限されてしまったかな



m.=measure 小節番号のことです。
b.=beat 拍のことです。

らしさと自分らしさ、どちらも追求しよう!

持麿勉